

かんきょう ちほん
狛江市環境基本計画（小学生向け）

ゆたかなかんきょうを

みんなであみらい
未来につなぐまち
～水と緑の狛江～

かんきょう
狛江の環境は、
どうなってい
るのかな？



みんなで守ろう、
かんきょう
狛江の環境。

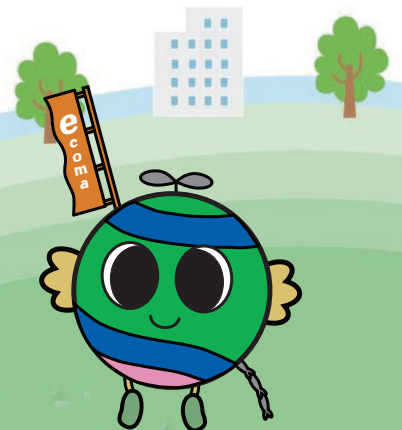


よ
狛江には、良い
かんきょう
環境がいっぱい
あるわね！



令和2（2020）年9月

 狛江市



かんきょう
狛江市環境マスコットキャラクター
「えこまん」

わたしが暮らす狛江市は、東京都のほぼ中央に位置しています。都心の近くにありながら、多摩川をはじめとした水と緑の豊かな自然環境と静かで住みやすい環境をあわせもった地域となっています。



狛江市の人口の変化



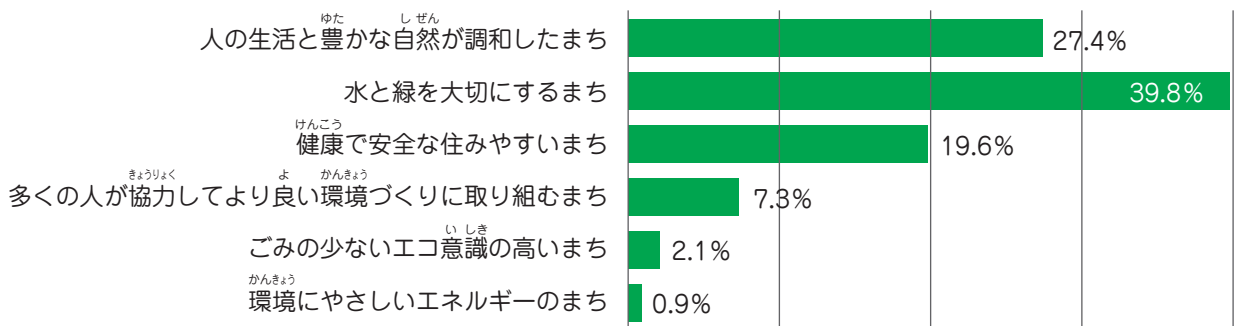
狛江市の人口は、都心に近いうちことや良好な自然環境が好まれるためか、引っ越してくる人が多く、増加傾向にあります。平成13(2001)年の人口は73,741人で、平成31(2019)年は82,481人と約12%も増えています。



住んでいる人たちは、狛江の環境について、どんなふうに思っているのかな？

狛江市民に「狛江らしい」と感じるフレーズを質問したところ、「水と緑を大切にすまち」の回答が一番多く約40%ありました。また、環境保全に対する考え方を質問をしたところ、「私たちも努力すべきである」の回答が「強く思う」「思う」を足すと約96%もありました。(平成30年狛江市のアンケートから)

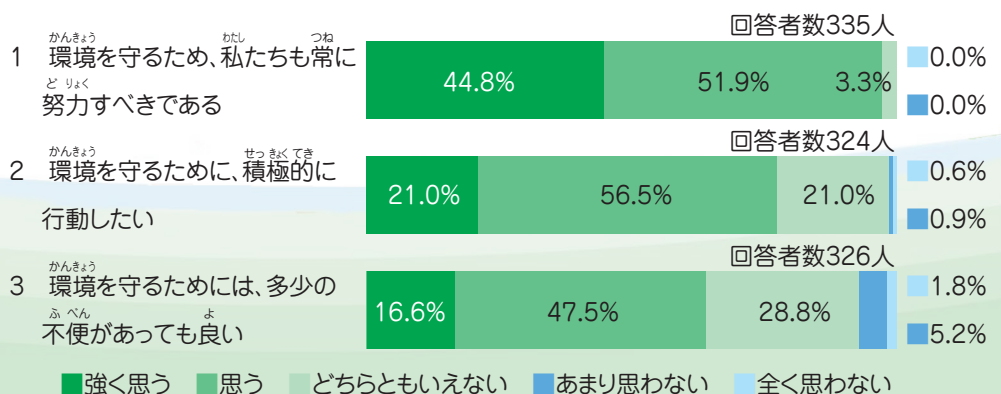
「狛江らしい」と感じるフレーズ (回答者数 327人)



みんなが、狛江の環境を守りたいと思っているんだね！



環境保全に対する考え方



※クラブの数値は、割合の計算上、合計が100%にならない場合があります。

狛江の豊かな環境を未来につなぐための 市の計画と5つの基本目標

狛江市では、「豊かな環境をみんなで未来につなぐまち～水と緑の狛江～」を市のめざす理想の姿とし、その実現のために立てた計画を「狛江市環境基本計画」と言います。

環境基本計画は、日本全体や東京都の環境を守るために国や東京都も作っています。狛江市の環境基本計画は、これら計画の内容も考えながら作られました。

狛江市環境基本計画では、豊かな都市環境をみなさんが大人になっても引きつがれることをめざして、5つの分野で目標を立てています。

これらの目標を達成するためには、狛江市で生活している人や仕事をしている人たちが協力して取り組んでいくことが求められています。

狛江市環境基本計画の5つの基本目標

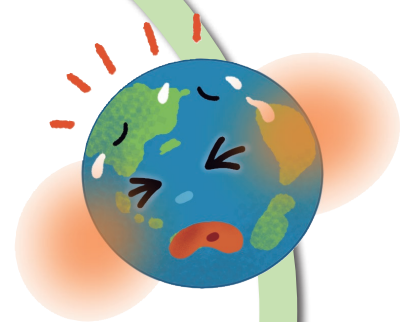
目標 1

良好な自然環境を守る



目標 2

地球温暖化の進行を防ぎ、温暖化による気候変動に適応する



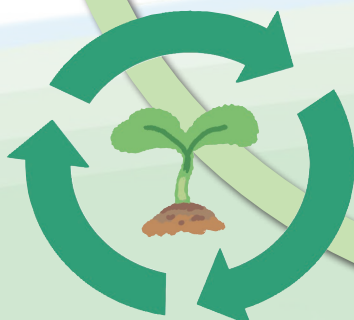
目標 5

4つの目標を支える
人づくり・地域づくり



目標 3

環境負荷の少ない
資源循環型社会を進める



目標 4

快適な都市環境を守る



環境はどこかでつながっているね。だからいっしょに進めていくことが大切なんだね！



目標 1：人と生きものが共存する、豊かで多様な水と緑のまちづくり

狛江市の土地利用は、宅地が86%で最も多く、増加傾向にある一方で、畑、山林などが少なくなっています。狛江市の「水と緑」は、私たちの暮らしに潤いや安らぎを与えてくれる貴重な資源であり、また多くの生きものにとって重要な生息空間でもあります。

狛江市でも数多くの生きものが生育・生息しています。平成29年と平成30年の調査で、918種の動植物が確認されました。このうち、国や東京都により絶滅の危機にある種（希少種）に指定されている生きものが67種、外来種が154種確認されています。

そこで、「人と生きものが共存する、豊かで多様な水と緑のまちづくり」を目標1として、「水と緑」の持つさまざまな役割や機能を市民全員が共有し、創出・保全、ネットワーク化に取り組みます。

これから進める具体的な取り組み

- ・家庭や仕事場の緑を増やす
- ・公園などを整備して緑を創り出す
- ・身近な生きものと共存し、生物多様性※を守る



ちよこつとビオトープ

公園や校庭、庭のかたすみのちょっとした空間で作ることができる「ビオトープ」（生きものの生息空間）を「ちよこつとビオトープ」と呼んでいます。たとえば、石を積み上げた「ちよこつとビオトープ」を作ることで、石のすきまにトカゲや昆虫等、さまざまな生きものが生息できます。



みんなで守ろう！ 狛江の自然と生きもの

- ・生きもの調査会などのイベントに参加してみよう
- ・家で植物を育てたり、生きものが住める場所をつくってみよう



コラム

狛江市環境基本計画では、水辺の生きもの11種とまちなかの生きもの9種を指標種として選びました。それらの生きものが継続的に確認されることをめざしています。

■水辺の指標種：チョウゲンボウ、ホンドイタチ、カワセミ、ヒバリ、オオヨシキリ、ツバメ、ニホンアマガエル、カラバタ、ドジョウ、アカトンボの仲間、ハグロトンボ

■緑の多いまちなかの指標種：ツミ、ホンドタヌキ、アブラコウモリ、モズ、ツバメ、ヒガシニホントカゲ、ニホンミツバチ、ナナフシモドキ、ヒグラシ



カワセミ



ツバメ



ホンドタヌキ



ヒグラシ

※生物多様性とは、多くの生物が互いにつながり存在しているようすのこと。生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性など、さまざまなレベルでの多様性がある。

目標 2：地球温暖化を乗り越える、人と地球にやさしい脱炭素社会※の推進

地球温暖化による気候変動の影響は年々深刻になっています。都内の平均気温は、これまでの100年で約2.5℃上昇して、熱帯夜の増加が目立っています。

狛江市では、「地球温暖化を乗り越える、人と地球にやさしい脱炭素社会の推進」を目標2として、私たちが生活や仕事のスタイルを見つめ直し、省エネや再生可能エネルギー活用などの地球温暖化対策に取り組みながら、気候変動に適応した生活が送れるまちづくりをめざします。

地球温暖化の仕組み



温室効果ガスとは、太陽からの熱を閉じこめて保温する働きのある気体のことです。二酸化炭素をはじめ、メタン、フロンガスなどがありますが、その大部分をしめる二酸化炭素は、電気をつくるために石油や石炭を燃やすときなどに多く発生します。

これから進める具体的な取り組み

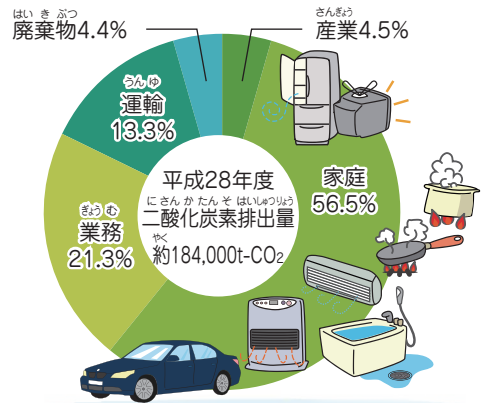
- 家庭や職場での省エネを推進する
- 太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用を推進する
- 気候変動により引き起こされる暑さや大雨などの被害に備える
- 熱中症の予防や処置の情報を伝えていく



二酸化炭素って、家庭から出ている量が一番多いのね。私たちが地球温暖化防止に取り組まないといけないわね。



みんなでやれば大きな効果！
家でもできる省エネ



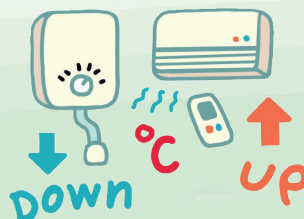
狛江市の産業別二酸化炭素排出割合



人がいない場所の電気は消そう！



省エネタイプの製品を選ぼう！



湯沸かし器やエアコンの温度設定はこまめに！



早く寝て、エネルギーを節約！

※脱炭素社会とは、二酸化炭素・メタン・フロンガスなど、地球温暖化を進行させる温室効果ガスの排出をゼロにした社会のことを言います。

目標 3：環境負荷の少ない、循環型社会の推進

私たちは、多くの資源を海外から輸入しています。限りある資源を効率よく利用したり、ごみの排出量を減らすことで、循環型社会を推進する必要があります。

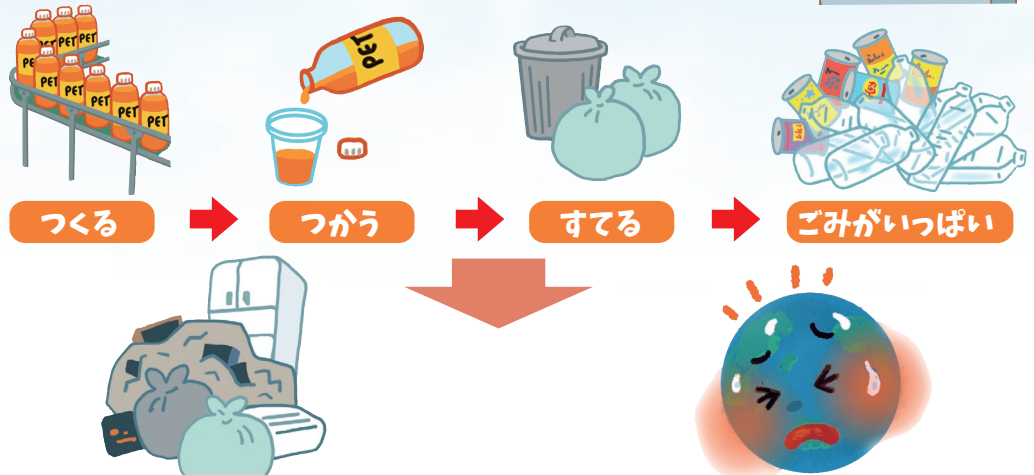
そこで、「環境負荷の少ない、循環型社会の推進」を目標3として、4R（ごみの減量に有効とされる4つの行動のこと）の推進と適切なごみ処理に取り組みます。

これから進める具体的な取り組み

- 4R を推進する
- プラスチックごみを減らす
- 食品ロス※を減らす



ごみが増えるとい
ろいろな影響がで
て大変だね！



ごみを捨てる場所がない！

土地のせまい日本では、新しい埋め立て処分場をつくるのは大変です。

地球温暖化を防ごう！

ものの製造やごみの処理、リサイクルにも多くのエネルギーが消費され、二酸化炭素が発生します。ごみを減らして地球温暖化を進める二酸化炭素の発生を防ごう。



みんなで進めよう4R！
地球温暖化の防止にもつながるよ。



Refuse (リフューズ)

ごみになるものを買わない、ことわること
たとえば、レジ袋はもらわない



Reduce (リデュース)

ごみの量を減らすこと
たとえば、詰め替え用のシャンプー



Reuse (リユース)

使ったものを捨てないでそのまま使うこと
たとえば、いらなくなったモノを人にゆずる

Recycle (リサイクル)

使ったものを資源として再利用すること
たとえば、資源ごみの分別



※食品ロスとは、食べ残しなどによって、まだ食べられる食品が捨てられること。

目標 4：健やかで安全・快適な暮らしを維持する、都市環境の確保

私たちの健康や快適な暮らしを続けるためには、空気や水などを良好に保ち、きれいで安全な環境を維持することが大切です。

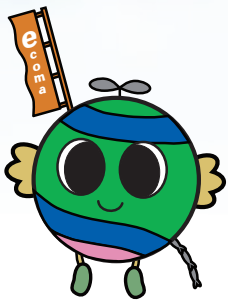
そこで、「健やかで安全・快適な暮らしを維持する、都市環境の確保」を目標4として、心身ともに豊かに暮らせるまちづくりに取り組めます。

これから進める具体的な取り組み

- 公害が発生しないように環境を監視する
- 市民のマナーを向上させる
- 地域の美化・清掃活動を推進する

みんなの力でまちをキレイに！

- ごみは決められた場所に捨てよう
- 一斉清掃のイベントに参加してみよう



多摩川統一清掃

- 市内を代表する美化・清掃活動の一つで、多摩川河川敷を一斉に清掃します



目標 5：主体的な実践につなげる、人づくり・地域づくり

狛江市の豊かな環境を未来につなぐためには、狛江市に関係する全ての人々が、環境を守るために自分でできることを理解し、前向きに実践することが大切です。そのためには、自分ができることを実践するきっかけづくりや、一緒に取り組む仲間づくりが必要となります。

そこで、「主体的な実践につなげる、人づくり・地域づくり」を目標5として、環境についての学習の推進などを行い、一人ひとりが自覚を持って環境保全に取り組むまちをめざします。

これから進める具体的な取り組み

- 環境に関する情報を伝えていく
- 環境について考えるイベントを行う
- 市民と協力して環境保全活動を推進する

こま eco 通信

環境に関する情報や市の取り組みなどを発信する環境広報誌です。年に3回、市内の全家庭に配られます。



エコパートナーシップ制度

市内で環境保全に関する取り組みを協力して推進する「エコパートナー」を認定する制度です。



こまの環境を守る。狛江市では、環境公に貢献するエコパートナーとして認定する「エコパートナーシップ制度」があります。



かんきょう かん 環境に関する世界の動き

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エスディーゼーズ SDGs

エスディーゼーズ SDGs とは、平成 27 (2015) 年に国連サミットで採決された「持続可能な開発目標」のことで、令和 12 (2030) 年を目標に全世界で、「誰一人取り残さない」持続可能でさまざまな価値観を認め合う社会を実現するための 17 の目標が決められています。

狛江市環境基本計画を進めることで、17 の目標のうち、10 の目標達成に貢献することができます。そのうち、主な目標を 4 つ紹介します。

かんきょう きほん エスディーゼーズ こうけん 狛江市環境基本計画が SDGs に貢献できること



6 安全な水とトイレを世界中に
河川等の水質の保全や健全な水の循環を良くすることで、水資源の持続的な利用につなげます。



7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
市内で使用するエネルギーを再生可能エネルギーなどにかえることで、エネルギー資源の持続的な利用につなげます。



12 つくる責任 つかう責任
ごみを減らすための 4R の推進や食品ロスの減量、ごみの適正な処理に取り組むことで、循環型社会の推進につなげます。



13 気候変動に具体的な対策を
温室効果ガスの排出を少なくすることで気候変動をやわらげるとともに、気候変動による健康被害や災害に備えることにつなげます。

きょうてい パリ協定

平成 27 (2015) 年 12 月に開かれた国際会議の中で、世界の気温上昇を産業革命以前 (19 世紀半ばころ) よりも 1.5 ~ 2℃未満に抑制することを目標とした地球温暖化防止の国際的な枠組み「パリ協定」が採択されました。その目標達成のために、日本国内でも省エネや再生可能なエネルギーの活用などの取り組みが行われています。

かんきょう 環境って世界中の問題なんだね。だからみんなで手を合わせて取り組むことが大切だね。



狛江市環境基本計画 (小学生向け)